

後期講座受講生募集

講座内容：日・水・土曜日に通常の講座を計9講座(全12回×8講座+全6回×1講座)を開講します。木曜日の夜にイブニング講座として、1講座(全6回)を開講します。
 ※講座日は講師の都合等により変更している場合があります。
 ※講座の詳細については次のページ以降をご覧ください。講座内容は変更になる場合があります。

開講場所：羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの) 3階 視聴覚室(都合により変更する場合があります)

受講資格：どなたでもお申し込みできます(居住地・勤務地・年齢は問いません)。
 ※介助(点訳・託児など)が必要な方も受講できますので、その旨をお知らせください。
 ※託児については、2歳児～就学前のお子様に限らせていただきます。
 それ以外は、ご相談ください。

受講費用：1講座(12回講義)、6,000円/講座⑨・⑩(6回講義)、3,000円
 実習費や入館料が必要な場合は、実費負担です。

定員：60名/講座 ※定員を超えた場合は、講座ごとに抽選を行います。
 ※講座⑤「快適な人生(QOL)をめざして」については定員50名となります。

日程：[募集締切] 8月30日(月)必着。
 [受講決定] 9月6日(月)までに受講決定の通知が届かない場合は、至急市民大学までご連絡ください。
 [受講手続] 9月7日(火)～19日(日)の間に受講料をそえて市民大学事務室までお越し下さい。一旦納付された受講料は返金できません。

その他：定員に達していない講座は追加募集を行います。お問い合わせください。
 また1講義ごとの受講申し込みを受付けることもあります。(800円/講義)
 申し込み期間は対象講義の1週間前から対象講義の前日までとし、当日の申し込みは不可とします。なお、先着順で申し込みを受付け、定員60名に達しましたら締め切らせていただきます。申し込みは電話もしくは事務室に直接申し込みのどちらかのみです。

単位認定：1講座につき2単位(講座⑨・⑩については1単位)を取得できます。
 (既定の出席数とレポートを提出した場合に限ります)
 合計24単位を修得すると「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。
 また、提携している大学での単位認定が可能な講座もあります。詳細は市民大学までお問い合わせください。

入学式：10月16日(土) 14時～16時【予定】 LICはびきのホールM

申込方法：往復はがきもしくはインターネットでお申し込みください。(7月1日から受付開始)
 ①往復はがきで下記要領にて必要事項記載の上、ご応募ください。

<p>往信用ハガキ表面</p> <p>返信</p> <p>583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内 はびきの市民大学</p>	<p>返信用ハガキ裏面</p> <p>印字しますので無記入 をお願いします。</p>
<p>返信用ハガキ表面</p> <p>郵便番号</p> <p>返信</p> <p>受講者氏名</p>	<p>往信用ハガキ裏面</p> <p>1. 氏名(フリガナ) 2. 性別 3. 年齢 4. 郵便番号 5. 住所 6. 電話(FAX)番号 7. 希望講座(複数可) 介助が必要な方はその旨をご記入ください</p>

②インターネットに接続できるパソコンにてご応募ください。
 URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/lic/shimindaigaku/index.html>

詳しいお問い合わせ

はびきの市民大学(業務受託者：株式会社みのりの里)
 〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内
 TEL 072-950-5503 FAX 072-950-5650
 E-mail shimindaigaku@minorinosato.com

①新聞の現状「今」を学ぶ～移り行くメディア環境の中の新聞の役割は～					日曜日【1限目】 10:30~12:00
内容	インターネットの普及などにより、新聞を読まない人が増えています。そんな「今」だからこそ、新聞が持つ魅力を再発見しましょう。私たちの手元に新聞が届くまでに、記者の方たちがどんな活躍をされているのか、また新聞はこの先どうなっていくかを学びます。新聞社の見学や記事を書くことも体験します。※講義1は金曜日、講義9は火曜日に開講します。				
1	10/22	人権と新聞 犯罪報道の現在	7	12/12	スポーツ記者奮闘記
2	11/7	現場で考える日本の新聞の課題	8	12/19	NIE(教育に新聞を)活動に学ぶ～学校・家庭で新聞を活用するために～
3	11/14	新聞記者の仕事	9	1/11	朝日新聞大阪本社見学(午後からの見学を予定)
4	11/21	新聞号外の社会史	10	1/16	タウンーパー「らくらえる」のできるまで
5	11/28	市民が作った韓国の新聞～ハンギョレ新聞の創刊	11	1/23	記事を書いてみよう その1
6	12/5	社説の読み方	12	1/30	記事を書いてみよう その2

②「人間力」に迫る 【四天王寺大学特別公開講座】					日曜日【2限目】 13:00~14:30
内容	不透明な社会状況が続くなかにあっても、私たちは前向きにたくましく生きようとしています。困難に遭遇したとき、あるいは人生の転機を迎えたとき、その人の「人間力」が問われます。本学講師のさまざまな経験に耳を傾けてみませんか。				
1	10/24	学問に学ぶ①	7	12/12	師に学ぶ①
2	11/7	学問に学ぶ②	8	12/19	師に学ぶ②
3	11/14	学問に学ぶ③	9	1/9	師に学ぶ③
4	11/21	福祉の現場から①	10	1/16	教育の現場から①
5	11/28	福祉の現場から②	11	1/23	教育の現場から②
6	12/5	福祉の現場から③	12	1/30	教育の現場から③

③司馬遼太郎の文学を読む～『坂の上の雲』と幕末・明治の大阪～					日曜日【3限目】 15:00~16:30
内容	生粋の大阪の作家であり国民文学といわれる司馬遼太郎の作品を、NHKドラマ『坂の上の雲』をはじめ幕末ものを中心に論じます。				
1	10/24	司馬遼太郎文学と大阪 幕末ものを中心に	7	12/12	『花神』(1)陸軍の祖・大村益次郎と適塾の群像
2	11/7	『坂の上の雲』(1) 小学校教師時代の秋山好古の足跡	8	12/19	『花神』(2)軍事都市大阪・大阪城と幕末
3	11/14	『坂の上の雲』(2) 秋山真之と正岡子規・夏目漱石の大阪	9	1/9	『竜馬がゆく』 竜馬と新撰組・脱藩浪士が歩いた大阪
4	11/21	『坂の上の雲』(3) 『ひとびとの登音』と正岡子規をめぐる人々	10	1/16	『俄』 司馬の大阪弁文学の魅力と限界
5	11/28	『翔ぶが如く』(1) 明治政府と幻の大阪遷都	11	1/23	『城塞』と『関ヶ原』 大阪の判官鼻貞を考える
6	12/5	『翔ぶが如く』(2) 『まともな負けたか八連隊』・西南戦争と大阪	12	1/30	司馬遼太郎文学論 終生住み続けた大阪への愛憎をめぐって

④子育て現場・最前線					水曜日【1限目】 10:30~12:00
内容	子どもを取り巻く環境が複雑化する中、よりよい子育てとは何か？を共に考え講義を進めます。この講座は様々な分野から経験豊かな講師を招き、子育て現場の現状を紹介します。※親だけでなくおじいちゃん・おばあちゃんの参加もお待ちしております。				
1	10/20	親子で取り組む感染対策	7	12/8	家族や地域で「食べる力」を養おう！
2	10/27	親の仕事は希望を伝えること	8	12/15	音楽による癒し・支援について 一子どもからお年寄りまで、人を笑顔にする音楽の力
3	11/10	集団生活から見える子どもの姿	9	1/12	NPO法人から子育て支援できることⅠ
4	11/17	再就職支援セミナー	10	1/19	NPO法人から子育て支援できることⅡ
5	11/24	子どもと共に楽しく学ぶ絵本の世界	11	1/26	羽曳野市の子育て支援～次代を担う子どもを育むまちづくり～
6	12/1	幼児理解の理論と方法-子どもは外の世界をどのように自分のものにするか-	12	2/2	羽曳野市の子育て支援～具体的なサービスについて～

⑤快適な人生(QOL)をめざして 【大阪府立大学羽曳野キャンパス提携講座】					水曜日【2限目】 13:00~14:30
内容	自分の健康は自分で管理する時代です。この講座では健康管理や疾病予防に役立つ最近の情報を解説します。※ただし、講義1~4は火曜日に大阪府立大学羽曳野キャンパスにて開講します。				
1	10/19	噛ミング30	7	12/1	失敗しない糖尿病の食事療法-脳卒中、心筋梗塞を防ぐために-
2	10/26	生活習慣を知ろう-ライフログのすすめ-	8	12/8	医療サービスの上手な活用のしかた
3	11/2	生活に役立つ感染対策-インフルエンザ、食中毒など-	9	12/15	人は作業をすることで元気になれる
4	11/9	生体リズムと栄養	10	1/12	食の安全
5	11/17	油(あぶら)に関する最近の話題	11	1/19	介護サービスの上手な活用のしかた
6	11/24	肩こりを考える	12	1/26	健康情報とのつきあい方

⑥作品でたどるロマン派音楽史【大阪音楽大学提携講座】					水曜日【3限目】 15:00~16:30
内容	2010年はショパンとシューマンの生誕200年にあたります。彼らの生きた19世紀は、芸術家同士が互いに刺激しあいながら個性的な作品を生み出した時代です。おなじみの曲を関連づけて聴いていくことで理解を深め、楽しみましょう。				
1	10/20	ロマン派とは	7	12/8	ピアノの詩人ショパン その1
2	10/27	靈感の源ゲーテ その1:ファウスト	8	12/15	ピアノの詩人ショパン その2
3	11/10	靈感の源ゲーテ その2:ヴィルヘルム・マイスター	9	1/12	ピアノの詩人ショパン その3
4	11/17	ロマン派の理想 ベートーヴェンの交響曲	10	1/19	ロマン派の森 シューマンの《アイヒェンドルフ・リーダークライス》
5	11/24	器楽によるドラマ バルリオーズの《幻想交響曲》	11	1/26	終わらない終止 シューマンの《詩人の恋》
6	12/1	音楽博物館 18~19世紀のピアノ(現地講義)	12	2/2	ピアノを通して リストの歌曲編曲

⑦「オペラと歌舞伎」入門【学長企画講座】					土曜日【1限目】 10:30~12:00
内容	関西圏のオペラ環境は飛躍的に進化し、オペラというジャンルへの啓蒙的展開が必要となりました。また、東京歌舞伎座が建て替えのため閉館したことで、関西での歌舞伎公演の増加が見込まれます。洋の東西でほぼ同時期に完成した「楽劇」への入門講座です。				
1	10/23	オペラと歌舞伎、その現状と展望	7	12/11	オペラはこんなにもゴージャスなのだ!
2	11/6	オペラに入門曲なし?《カルメン》は?《フィガロの結婚》は?	8	12/18	歌舞伎の見どころ、聴きどころ、名台詞・名調子の数々
3	11/13	オペラと一口に言っても? ~オペラはイタリアのもの?ドイツのもの?或いはフランス?~	9	1/8	オペレッタとミュージカル~その姉弟関係とは?~
4	11/20	歌舞伎って、どんなもの?なぜ、今でも人気あるの?	10	1/15	オペラの名歌手たちを知ろう? ~オペラの取っ掛かりは、歌手にお目当てを見つけることが肝心!~
5	11/27	最初に取っ付きやすいオペラとは? ~具体的に作品を選び、その楽しみ方を知りましょう~	11	1/22	コンサートホールとオペラ
6	12/4	入り口を間違えると~初心者向きの歌舞伎とは?~	12	1/29	10年目を迎えた「楽劇の祭典」

⑧世界を知る、文化を知る、人間を知る【阪南大学提携講座】					土曜日【2限目】 13:00~14:30
内容	本講座では、国際コミュニケーション学部の各スタッフが、自らの専門分野をベースに世界の諸文化について語ります。その内容は、比較文化論、言語文化論、人間文化論にまがります。				
1	10/23	英語の導入と日本語の成立	7	12/18	Camp on Blood Island: チャンギ収容所
2	11/6	あなたの故郷も限界集落!?	8	1/8	イタリア・ルネサンスの文化
3	11/13	中国文化と日本文化の基本的な相違について-その「動」と「静」の文化-	9	1/15	ヨーロッパから見た東アジア共同体構想
4	11/27	ハッピー! キャリアデザイン-心豊かに生きるための思考・行動・感情-	10	1/22	文化と感情表現
5	12/4	宗教の発見-死をみつめ、自分らしく-	11	1/29	ことばと文化: 日本語と英語の意味のずれ
6	12/11	アイルランド: 民族の歴史と文化	12	2/5	90分間 自分の性格深検ツアー

⑨「情報」が社会にもたらしたもの【四天王寺大学特別公開講座】					土曜日【3限目】 15:00~16:30
内容	今日、私たちはさまざまな情報に囲まれて暮らしています。その中でも、大きな影響力を持ってきた、新聞、テレビ、インターネットをとりあげ、それぞれのメディアの歴史と現在を、私たちの生活に結びつけながら講義していきます。				
1	11/6	テレビ・メディアの特徴と現在	4	11/27	インターネット社会の課題
2	11/13	家族の変容に果たしたテレビの役割	5	12/4	新聞の戦争協力-本当にパンは折られたのか?-
3	11/20	生活の情報化 産業の情報化	6	12/11	情報を読み解く心得-誤報、人権侵害の方程式-

⑩市民が語る「大阪南河内の世界遺産」					木曜日【イブニング】 19:20~20:50
内容	大阪南河内地域は多種多様な歴史遺産に恵まれています。これらの歴史遺産を紹介し、観光の促進を図り、まちづくりに携わっている各地域のボランティアガイドが市民の眼から地元の歴史遺産を紹介し、その重要性と次世代に継承する大切さを基幹にお話しします。				
1	10/28	大和政権の中古市古墳群	4	12/9	河内国分寺の謎
2	11/11	奥河内・ぐるっとまちじゅう博物館「河内長野」	5	1/13	藤井寺周辺の古刹と仏像
3	11/25	富田林と寺内町	6	1/27	王陵の谷・磯長谷古墳群

短期講座受講生募集! ~7/1募集開始~

<p>シャンソン入門講座 人生のドラマ~シャンソンを習おう~</p> <p>場所: LICはびきの3F 音楽実習室</p> <p>第1回「シャンソンの歴史、日本への同化、シャンソン界の現状」 日時: 9月2日(木) 10:30~12:00</p> <p>第2回「シャンソンのレッスン①(愛の賛歌、バラ色の人生・・・)」 日時: 9月9日(木) 10:30~12:00</p> <p>第3回「シャンソンのレッスン②(人の気も知らないで・・・)」 日時: 9月16日(木) 10:30~12:00</p> <p>講師: 岸良 充(シャンソン歌手) 河内 厚郎(聞き手)</p> <p>受講料: 3,000円(3回分・楽譜代込) 定員: 20名(応募多数の場合抽選)</p> <p>申込: インターネットまたは往復はがきで必要事項(氏名フリガナ・性別・年齢・住所・電話番号)を記載の上、はびきの市民大学「シャンソン入門講座」係までお申し込み下さい。 応募締切8/10(必着)。受講決定通知書を送付します。</p>	<p>古代エジプトの神秘「ヒエログリフ」入門 -古代文字で自分の名前を書いてみよう-</p> <p>場所: LICはびきの3F 視聴覚室</p> <p>第1回「古代文字ヒエログリフとは?」 日時: 9月8日(水) 13:30~15:00</p> <p>第2回「ヒエログリフで名前を書いてみよう!」 日時: 9月15日(水) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 ※①・②は選択出来ません。抽選にて決定します。</p> <p>第3回「ヒエログリフ解読の歴史とその仕組み」 日時: 9月22日(水) 13:30~15:00</p> <p>講師: 宮本 純二(京都橋大学講師)</p> <p>受講料: 1,500円(3回分) 定員: 60名(応募多数の場合抽選)</p> <p>申込: インターネットまたは往復はがきで必要事項(氏名フリガナ・性別・年齢・住所・電話番号)を記載の上、はびきの市民大学「古代エジプトの神秘講座」係までお申し込み下さい。応募締切8/10(必着)。受講決定通知書を送付します。</p>
--	--